

つながり合う世界

— 華嚴から読み解く仏教と現代社会 —

龍谷大学龍谷エクステンションセンター（REC）では、市民の方が「学究的に学ぶ」広場として、幅広い世代の知的好奇心に応える多彩な公開講座「龍谷アカデミックプラザ」を開講しています。主に本学のキャンパス内の対面形式に加え、多くの講座はオンライン形式でもご受講いただけます。この機会に、アカデミックな学びを深めてみませんか。

講師：吉田 叡禮

龍谷大学文学部 特任教授

博士（仏教学）。臨済宗妙心寺派観音寺住職。専門は東アジア仏教（華嚴学・禅学）で、思想史的視点から研究を行っている。

また、禅・真言密教・修験道・古武道などに共通する心身の調え方にも関心をもち、誰でも気軽に安らげるお寺を目指して、仏の教えにつながる一般向けの活動を幅広く行っている。

著書に『神会の語録』（共著、禅文化研究所）、「興隆・発展する仏教」（共著、『新アジア仏教史』第七巻 中国Ⅱ 隋唐、佼成出版社）、『新国訳大蔵經 中国撰述部①—1 華嚴宗部』『法界玄鏡』（共著、大蔵出版）など。



▶ 講座概要

孤独社会ともいわれる現代社会において、人は他人や社会や自然環境とどのようにつながり、関わっていけばいいのでしょうか。そのなかで仏教はどのようにその価値を発揮するでしょう。

ここに『華嚴經』というお経があります。『華嚴經』に基づき中国で大成したのが華嚴思想です。

華嚴とは、花々で飾られた世界のこと。さまざまな花が無限に関わり合い、融け合い、互いに生かしあい、成立しあっている、そんな世界観や生き方が、華嚴という言葉で表現されています。

この講座では、日本文化にも多大な影響を与えた「華嚴」について平易に解説しながら、その現実化といえる「禅」にも言及して、とくく生きづらい現代社会を、自在に闊歩できる智慧について考えていきたいと思います。

▶ 開講日時 ※いずれも11：00～12：30に開講

【第1回】2026年2月12日(木)「性起」

【第2回】2026年2月19日(木)「四つの法界」

【第3回】2026年2月26日(木)「相即・相入」

【第4回】2026年3月 5日(木)「信と行願」

▶ 開講場所：龍谷大学深草キャンパス

▶ 申込方法

申込締切：2026年2月9日(月)23:59

受講料：7,920円（税込）

詳細・お申込みについては、右記のQRコードを読み取っていただくか「龍谷アカデミックプラザ」と検索してください。



問い合わせ先：龍谷大学龍谷エクステンションセンター

E-mail：rec-l@ad.ryukoku.ac.jp

Tel:075-645-7892